

# まちの話題

まちのイベントや地域の話をお届けします。



7/26

## 勇気ある市民へ感謝状と記念盾贈呈

～助かった尊い命がそこにある～

5月18日に発生した住宅火災で、危険を顧みず延焼中の建物内から、高齢の女性を安全な場所へ救助及び避難誘導した勇敢な市民4名に対し、うるま市消防長より感謝状と記念盾が贈呈されました。第発見者の平川さんは、「外から声をかけると、中から女性の声が聞こえた。しゃがんで煙から逃げるよう伝えたが、女性はバックに陥っていたため、体を捕まえてなんとか外へ避難させることができました。」と述べました。



【左から、牧門 信勝さん、諸見里 大介さん、平川 祥 司さん、生出 正道さん】

5月27日、歩行中の女性が大型犬に押し倒されているのに気付いた新川明奈さんは、女性に覆いかぶさるようにして犬から救助し、その後も出血した患部を止血して、救急車の到着まで献身的な介助を行いました。新川さんは、「頭から出血している女性だったので、これ以上傷つかないようにと、とっさに女性に覆いかぶさった。無我夢中だったので、怖かったかどうかは覚えていない。」と話していました。



【うるま市消防長より新川明奈さんに感謝状と記念盾が贈呈されました】

～「ちゅら島」のイメージを大切に～

8/1

## めんそーれ沖縄 クリーンアップキャンペーン

清潔で美しい郷土をつくり、県民の観光観念を高めることを目的として、顕著な活動を行った団体等を表彰する本キャンペーンの表彰式が、8月1日の「観光の日」県民のつどいにおいて行われました。うるま市からは「昆布ジュニアライフセイビング」（代表 東江宗典）、「うるま市ヌーリ川桜会」（代表 座間味栄）の2団体が表彰されました。



【前列左から1番目(東江宗典氏)・2番目(座間味 栄氏)】

8/3

## イチハナリアートプロジェクト

～伊計島がアートの島へ～



【巨大なアートを前に見とれる来場者】

旧伊計小中学校及び周辺集落にて8月3日～9月1日の間「2013イチハナリアートプロジェクト」（うるま市観光物産協会主催）が開催されました。本アート展は、県内外の若手芸術家・美術家と地域が一体となった「アートによる島おこし」であり、来場者は旧校舎内1階、2階フロアにてアート作品を觀賞し、3階の「イチハナリカフェ」でくつろぎながら、島の美しい海を眺めました。また、伊計集落内にある7つの屋外アートでも、島の自然・文化を感じられ、島全体が盛り上がるイベントとなりました。